

二町内の自治会新聞

二町内自治会二十年の歩み③

町内・校区の町づくりとして、良識が通用する町でありたいと考えました。一番に取り組んだことは、自衛隊通りの桜祭りでした。

自衛隊通りは、熊本市内でも有名な桜の名所です。祭りの日は、歩行者天国となり、花見客で賑わい、地元住民としても自慢の桜祭りでした。

ところが祭りの終わった自衛隊通りは、「ゴミの山」でした。自治会連合会で考えたことは、子ども達に関心を持ってもらい、子ども達から花見客へ花見客のマネーを訴えることを始めることにしました。

校長先生は、快く引き受けて頂き、五年生に花見客の啓発ポスターを書いてもらうことにしました。二、三、七町内は、自衛隊通りに展示することにしました。

他の町内は、公園に展示することにしました。

桜の合間に展示した啓発ポスターが風にはためき、良く目立ちました。この年から花見客の態度が良くなり、初めの取り組みは、大成功でした。今も続けられています。

二番目に取り組んだのは、健軍小学校に「二宮尊徳の像」を建立したことです。日本人は、戦前から公序良俗を大切にしてきました。戦前学校の校庭には、必ずと言っていいほど二宮尊徳像が設置されていました。

二宮尊徳は、貧しい中を勉学に励み、後世のため人のため尽くした人物として、知られています。子ども達にこのような人物になって欲しいと言いたいのが込められています。

事務局
村上徹郎
TEL 368-5384
住所 健軍本町 26-3

自治会連合会に県会議員の八浪先生から地元という話がありました。

結局健軍校区住民の寄付と八浪先生の寄付を合わせて健軍小学校の校庭に二宮尊徳の像を設置しました。又図書館には、二宮金次郎の本二〇冊を寄贈しました。

三番目は、「健軍校区住民への六つの願い」―六つの徳目―子ども達へ伝えていきたいこと―

- 1 孝行
- 2 謙遜と朋友の信頼
- 3 博愛と友愛
- 4 修学と知識の啓発
- 5 徳育と社会貢献
- 6 順法

二年余りをかけて作成した苦心の作です。熊本市の町づくりの助成を受けて、全家庭にA3の用紙にまとめ配布しました。

畳一枚分にまとめた「六つの徳目」は、自治会へ、健軍小学校と湖東中学校へ贈呈しました。現在も校門の横に掲示されておりです。

四番目は、「子どもを守る会」の設立です。平成十六年奈良県に於いて、下校途中の一年女児が殺害されるという事件が発生しました。

翌日ばらばらの死体が放置されました。この惨たらしい事件がメディアを通じて全国へ流されました。全国民に大きな衝撃が走りしました。

健軍校区では、絶対起こしてはならないと痛感致しました。早速校区の自治会長さんに呼びかけ、平成十七年七月十一日自治会館の大会議場で健軍校区「子どもを守る会」の立ち上げ宣言を行いました。

当時は、警察から頂いた防犯帽子を被って、低学年の下校時間に合わせて、通学路の交差点に立ち、(一)交通安全指導(二)不審者から守る(三)挨拶運動等を重点にして見守り活動を始めました。

二年後には、熊本市社会福祉協議会から三十万円助成を受けましたのでグリーンベストを購入することにしました。

健軍小学校も子どもを守る会への感謝を表すため触れ合い給食や十一月の教育の日には、三年生の授業参観に子どもを守る会の代表をゲストティチャーとして招き道徳の授業を公開しました。

このような事を繰り返すことによって、学校と地域が近くなり、子ども達の教育に良い影響をもたらしました。

平成二十六年には、十周年記念を迎え、文部大臣表彰を受けました。記念式典を健軍小学校体育館で行い、この年から子どもを守る会のグラウンドゴルフ大会を始めました。

昨年は、グリーンベストが製造中止になりましたのでイエローのジャンパーに変わりました。
公園清掃と花壇の花植え
十二月六日(日)六時三十分より公園清掃と花壇の花植えを実施します。

朝は冷え込むと思いますのでラジオ体操で体を温め、作業に移りたいと存じます。

子どもを守る会

十一月一日(日)子どもを守る会のグラウンドゴルフ大会が健軍小学校の運動場で行われました。コロナ禍の中校区の行事が全部中止となり、唯一の行事となりました。秋晴れの天気恵まれ、七十三名が参加して、二コートに分かれて、賑やかにプレイしておられました。

香典返し

故矢野 順由様
令和二年十月十三日死去
故上野 ひさえ様
令和二年十月二十九日死去
御両名から多額の香典返しを頂きました。

故矢野 順由様
就職最後は、出水中学校校長を務められました。故上野 ひさえ様は、青森県出身で若い頃バレーの国体選手として活躍されました。お二人の御冥福を心よりお祈り申し上げます。